

マチナカ地域サポーター メ・ケ・アロハ活動記録

連携とその先にあるもの

たとえ1年に一度、1時間でもお手伝いしてくれる方に
メ・ケ・アロハ（こころより、ありがとう）
そして、ご来場下さったすべての方々に
メ・ケ・アロハ（こころから、かんげい）

www.hoyaboya.com/aloha

メ・ケ・アロハHP

www.hoyaboya.com/eatru

気仙沼地域・子ども食堂イートる

Mail : info@hoyaboya.com

google キーワード 「気仙沼 めけあるは」



チームの成り立ちと目的



- 気仙沼市が主催する「アクティブコミュニティ塾」の卒業生を中心に2019/5 結成
- 「地域と共に地域のためになんかしてみよう」（連携）
メンバー 10名 （他、イベント時の協力者約10名）
高校生、30代、60代までの多様なメンバー
- 目的
震災復興支援 地域活性化支援
支援 . . . 外部支援型事業、参加型事業
地域の自治会や各団体と連携したイベント、事業を行う



方針「余力で、楽しく」

- ゆるい結束、「ともにがんばろう」とは言いません
出入りは自由、「ひきとめません」
目的以外のおつきあい「いたしません」
(個人的にはつながってません)
 - チーム独自イベントはできるだけ実施しない
(他との連携)
 - 情報公開 準備、事業結果、各種データ (HP)
 - その地域で、個人で何が必要とされているか、
そして、自分たちのできること、できないこと
 - イベントの先を見ていよう
- 事業、イベントを実施する意味、効果、
そして誰とつながり、その先には . . .

現在までの主な事業

- ・ マルシェ開催 ・ 地域・子ども食堂開催、支援
 - ・ 地場産品を使用した商品開発、他
- ・ 会 議
 - ・ ほぼLINE,フェイスブック、たまに集まる
 - ・ 活動の周知
新聞、気仙沼ケーブルテレビ、
ラジオ気仙沼 (FM)など



主な活動履歴

1. 「平貝・小田deマルシェ」

5月23日（日）午前10時～午後2時 小田コミュニティーセンター 来場 約300名
主催 平貝自治会小田地区（防災集団移転地区）運営費 約2,000円（紙、インク）
チラシ配布 平貝自治会、杉の沢自治会、三峯自治会など

2. 「地域食堂ウマレル2019」 9月7日（土）午前10時～午後2時

気仙沼市まち・ひと・しごと交流ぷらざ（ウマレル）

共催 南町2区自治会、NPO法人ワーカーズコープ 来場 約150名（他スタッフ730名）

交流ひろば 福祉、キッズイベント

連携 気仙沼社会福祉協議会、松岩地域包括支援センター、かもみーる

陸前高田市ロボットチーム（民間）、恵潮苑、ワーカーズコープ、ゆうび施術院

地域食堂 90食（スタッフ含む、準備150食）

運営費 会場使用料 10,500円 食材 約20,000円 約2,000円（紙、インク）

3. 「オルレdeマルシェ」 9月29日（日）午前10時～午後3時 唐桑町半造公園
参加 約300名 オルレ参加者100名、スタッフ100名、一般来場100名
主催 唐桑町観光協会 運営費 約2,000円（紙、インク）
4. 「四反田deマルシェ」 11月10日（日）午前10時～午後2時
四反田コミュニティセンター 来場約200名
協賛 四反田自治会、九条1区自治会 運営費 約2,000円（紙、インク）
5. 「東新城deマルシェ」 11月14日（日） 午前10時～午後2時
新城東区自治会館 協賛 新城東区自治会
会場使用料 8,000円（自治会へ） 運営費 約2,000円（紙、インク）
6. 「音楽のゆうえんちin気仙沼」 11月24日（日）午後1時30分～3時30分
松岩公民館 主催 ハナミズキ音楽事務所 後援 気仙沼市、気仙沼市社会福祉協議会
会場使用料 11,000円（公民館へ） 約2,000円（紙、インク）
7. 「錦町deマルシェ」 12月8日（日）午前10時～午後2時 錦町コミュニティセンター
共催 鹿折地区社会福祉協議会、気仙沼市社会福祉協議会
「錦町de地域食堂」 同日 午前11時30分～午後1時 50食 すこやか

今後の主な事業と方針



- 地域自治会、各団体などと連携しマルシェの開催
2020年春 「キッチンカーまつり」（岩手からキッチンカー最大20台）+マルシェ
- 地域自治会などと連携し地域・子ども食堂実施
- 「フードバンクけせんぬま」設立（予定）
連携 フードバンクAGAIN（富谷町）、宮城生協フードバンク事業部
フードバンクいしのまき
JA新みやぎ（連携にむけての第1回会議、南三陸本部長、総務課長）
○11月中に「フードバンクいしのまき」様との打ち合わせ
- 地場産品を使用した商品開発
- 気仙沼 地域・子ども食堂イートる設立（ハードルを下げる） 2019年10月末
地域食堂、子ども食堂実施、他チームの設立・実施支援 備品の無料貸し出し
5名（メ・ケ・アロハから2名）（随時 お手伝い5名）
- 味の素復興支援チームの備品譲渡交渉中（交渉・東北学院大事務局）
備品の無料貸し出しを行いたい

アロハで気づかされた 3つのことから



1. マルシェについて 新しい連携スタイル

- ・ マルシェには明確なリーダーが存在しない
SNSでつながっているだけ
- ・ ある時、誰かがSNSで呼びかける（主に出店者）
「〇月〇日△時から△時まで 〇〇個の店舗募集」
「場所は気仙沼市の△△出店料は〇〇円」
- ・ その時々コーディネーターがいる
→ 「うーん、まだ、ややついていけない」



2.連携について（自分たちの立ち位置）

「私たちは個人に食料提供はしません。なぜなら

『食料を運んでくれるおじさん』になりたくないから」

フードバンク説明会でのフードバンクいしのまきさんの言葉

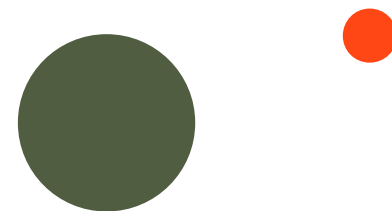
- メ・ケ・アロハの役割、立ち位置は、できること、できないこと、
やってはいけないこと（アロハは余力ボランティア）

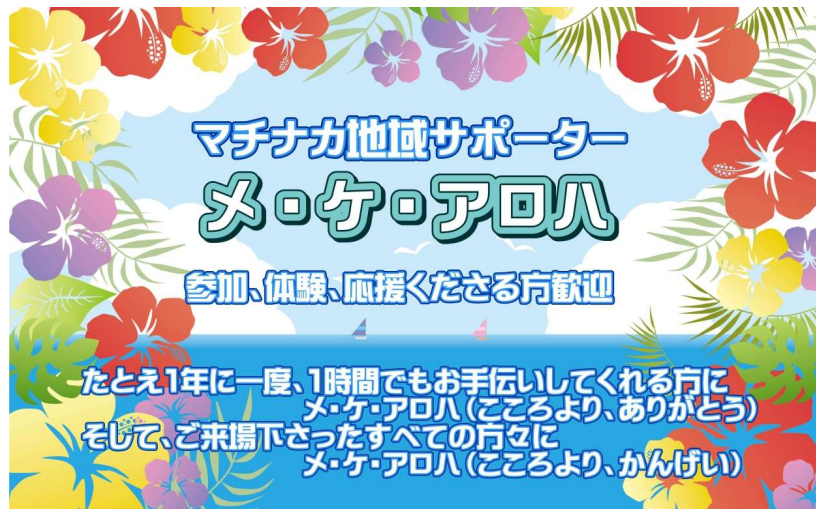
3.地域活性化、支援の方法 （いろんな視点で、多角的なアプローチ）

「私たちは自分たちのために子ども食堂をやっています。同じ世代が
集まり、いろんなことを話し合い、相談し楽しくやっています」

2019子ども食堂フォーラム 石巻 子育て世代のチーム

- メ・ケ・アロハは直接子育て支援はできないけど、こんなチームが
気仙沼にもあれば・・・、そしてチームを創るお手伝いなら





マチナカ地域サポーター メ・ケ・アロハ

参加、体験、応援くださる方歓迎

たとえ1年に一度、1時間でもお手伝いしてくれる方に
メ・ケ・アロハ(こころより、ありがとう)
そして、ご来場下さったすべての方に
メ・ケ・アロハ(こころより、かんげい)

東日本大震災復興支援
地域の活性化支援、多くの組織、団体との連携

マルシェ開催、地域・子ども食堂開催と支援
地場産品を使った商品開発

アクティブコミュニティ塾卒業生を主体に2019/5結成

学び、連携する機会をくださった
アクティブコミュニティ塾関係者の皆様に
メ・ケ・アロハ(深く、感謝)

協力、連携(実績/敬称略)
気仙沼市、気仙沼市社会福祉協議会、ワークスコープ気仙沼
かもみーる、フードバンクAGAIN(富谷)、フードバンクいしのまき
唐桑町観光協会、四反田自治会、九条1区自治会、新城東区自治会
ライトハウス、引地朋彦(歌謡コンサート)、切通災害公営、牧沢災害公営
宮城連携復興センター、ハナミスキ音楽事務所(音楽のゆうえんち)、他

赤い羽根共同募金
TOTOのグループ募金 宮城県震災復興事業
の支援を受けています

www.hoyaboya.com/aloha
mail: info@hoyaboya.com

地域・子ども食堂 www.hoyaboya.com/eatru
担当 齋藤 080-6022-0288



子ども食堂 子どもたちの ふれあい

地域食堂 震災復興支援、地域活性化支援

いろんなスタイルがあっという間

赤い羽根共同募金
TOTOのグループ募金宮城県震災復興事業
の支援を受けています。ありがとうございます。
ゆっくりと

地域・子ども食堂を
体験してみませんか
食堂チーム作りを応援します
が、頑張ろうとは言いません



いつでも、あせらず、ゆったり連絡を

www.hoyaboya.com/eatru
mail: eatru@hoyaboya.com

担当 齋藤 080-6022-0288



錦町de マルシェ

12月8日(日) 午前10時~午後2時

トランペットNOBYライブ 無料

錦町コミュニティセンター 気仙沼市錦町1-2-1

同時開催 錦町地域食堂 50食 無料

午前11時30~午後1時 会場 やすらぎ

食べる

家庭料理 てるい 家庭料理
ひろき屋 揚げタコ焼き
ポアラス 総菜など

TK食堂 クレープ、カレー他
カレーだJ カレー
伊達の屋台 焼きそば等

健康

ゆうび施術院 骨格調整、姿勢チェック
フットケアポディスト及川 体のほぐし

小物

ねいちゃーまいんど 生活雑貨、アクセサリ
smil happy オーダーアクセサリ、雑貨
macaron アクセサリ、インテリア小物
藍監査室 藍染め、あい茶

福祉

かもみへる ジャム、パートドフリユイ

生活

新潟屋刃物店 刃物砥ぎ 癒しダブルレインボー
ボトルカウンセラー

キッズ

架け橋 子供縁日
ラグビースクール ラグビー体験会

食品

かねふとコーヒー
焙煎コーヒー豆小説他



主催 マチナカ地域サポーター メ・ケ・アロハ

後援 鹿折地区社会福祉協議会
気仙沼市社会福祉協議会

事務局 同上 090-3980-4264
www.hoyaboya.com/aloha

音楽の ゆうえんち in 気仙沼



対象 幼稚園・保育所
に通う皆さん
小学生、一般参加も歓迎
無料

www.hoyaboya.com/aloha

11月24日(日) 午後1時30分から

松岩公民館 気仙沼市松崎浦田143-1
駐車場 約80台あり

聴いて、歌って、踊って
楽器を作って、皆で演奏して!

第1部 バイオリン、打楽器で遊ぼう
(子ども用バイオリン用意します)
マラカスを作ってみんなで演奏しよう

第2部 演奏会 ペットボトル (350ml または 500ml) を持参して下さい



バイオリン 小川有紀子 お子様(幼児)をお預かりする
コーナー、スタッフもおります。

東京藝術大学・英国王立音楽大学院いづれも首席卒
仙台文化センターバイオリン指導員

バイオリン 平松典子

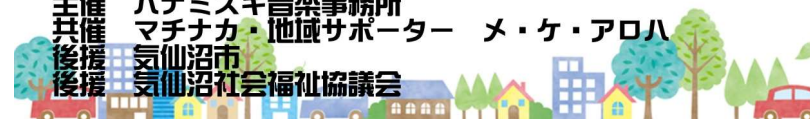
桐朋学園大学・宮城県芸術協会会員
同コンクール審査員

曲 きんぽ(クラリネットのトトロ) アニパンマーチ
パプリカ(2020応援ソング・米津玄師) 情熱大陸 他

主催 ハナミズキ音楽事務所
マチナカ・地域サポーター メ・ケ・アロハ

共催 気仙沼市

後援 気仙沼市
気仙沼社会福祉協議会



まとめ

すでに、すべてが繋がっている

- アロハに協力して頂いている方々とは（関係）
機会があるごとに、復興、福祉、活性化、育成など、いろんなことについて深く話し合っています
 - アロハの考え方は自分たち独自で考えたことではなく
いろいろな人と話し合ったこと、実践した経験から
- ・ 相手の目的は、求めていることは、そしてアロハができることは（連携）

- 連携することで、いろんななことが可能になります。
- お客さんを集めるのではなく、共に参加する方々を集める。
- すべての敷居を下げる。（参加しやすい形、社会がそれを求めている）
- 地域支援、地域活性化の新しい形を常に考える。（相互支援）
- 「自助、互助、共助、公助」を考え直す。（切り分け）
- 難しいことではなく、目の前の問題を解決しましょう。

メ・ケ・アロハの今後（繋ぐ、継承）

アロハは当面気仙沼の新しいスタイルのリーダーでありたい。
そして、いつの日にか多くのチーム一つとして
大勢の中に埋没したい（埋没させる）

